

基本目標②

市民が豊かな暮らしが描ける場を創る



一人ひとりの暮らしを大切に、地域の実情に応じた多様で
きめ細やかな行政サービスの基盤の充実を目指します。福祉
や医療、学校教育、生涯学習の分野などは、行政サービスの
適正さに配慮し、市民ニーズを意識した展開を目指します。



■子育て世代包括支援事業

▶ 7,349 万 3 千円

妊娠期から子育て期にわたるまで地域の特性に
応じて切れ目のない支援を実施します。



■総合運動公園多目的広場整備事業

▶ 2 億 323 万 2 千円

平成 31 年の茨城国体の開催に合わせ、
多目的広場の拡張整備を行います。

■高齢者運転免許自主返納支援事業 ▶ 80 万円

■多子世帯保育料軽減事業 ▶ 1,379 万 7 千円

■子ども・子育て支援事業計画策定業務 ▶ 394 万 2 千円

■母子家庭等高等職業訓練促進等給付事業 ▶ 209 万 6 千円

■人・農地プラン事業 ▶ 1,232 万 8 千円

■防火水槽設置事業 ▶ 1,800 万円

■放課後子ども総合プラン事業 ▶ 1 億 4,831 万 6 千円

■学校給食センター事業 ▶ 5 億 9,783 万 8 千円



■防犯灯 LED 化事業

▶ 2,694 万 3 千円

平成 29 年度から 3 年間で、約 3,600 灯
の蛍光灯型防犯灯を LED 型へ切り替え
ます。今年度は 1,211 灯を切り替えます。

基本目標③

連携や協力によって支え合う社会を創る



これまでの行政主導型から、市民と行政が共に考え、決定、行
動し、支え合う、協働型へと転換する仕組みを整備し、機能的
でコンパクトな行政経営を目指します。また、自治会や NPO な
ど多様な主体が連携協力し合う協働関係の構築を目指します。

■結婚新生活支援事業 ▶ 90 万円

基準に該当する新婚世帯に対し、住居費及び引越費用の一部を
助成します。

■ふれあいコミュニティ補助事業 ▶ 50 万円

市民主体の地域づくりを推進するため、市民が自主的に取り組
む活動を支援します。

■シティプロモーション事業

▶ 1,500 万円

交通利便性や地域資源、優れた住環境など市の魅力を発信します。市を知ってもらい、
好きになってもらい、市の中へ人を呼び込むことを目的に戦略的な PR を展開します。

